



# 早稲田大学 立川稲門会会報

2019年12月20日  
第24号

発行 立川稲門会  
編集者 小林和雄  
事務局 立川市富士見町  
2-36-43

<http://tachikawatomon.com>

## 箱根路へ扉が開く！

## 立川稲門会の応援も後押し

来春の箱根駅伝出場の切符をかけた予選会が昭和記念公園で開催され、早稲田は9位(10位以内が出場)で、出場権を獲得しました。



力走する早稲田のランナー【撮影：大倉健弘(S57 政経)】

今や立川市の秋の風物ともなった「箱根駅伝予選会」。新春の箱根駅伝出場をかけた予選会が、一月二六日に昭和記念公園で開催されました。

箱根をめざす選手たち



立川稲門会の幟旗のもと力一杯の応援！

この予選会には、一月の箱根駅伝で惜しくもシード権を逃した早稲田も出場。箱根への出場権をかけて43校が参加。明大・中大・日体大など駅伝強豪校がひしめく中、熱い闘いが繰り広げられました。

に大きな声援を送ろうと、立川稲門会も他の稲門会に動員を呼び掛け、特注の幟旗を作り、応援団を結成しました。競技は各校上位一〇名の選手の合計タイムで競い、早稲田は九位の成績で、見事に箱根路の切符を手に入れました。終了後は、会場を居酒屋『ちゃんこ花道』に移して祝勝会を行ないました。 “声援を力に変えよう！” 新春の箱根駅伝での早稲田の活躍を願って、稲門会の皆さんで力強い声援を送りましょう。

(岩崎信夫 S48年 教育)

# 早稲田 「箱根駅伝」 出場へ









# 立山稲門かわら版

## 「いなほ会」

どんな会？



「稲門いなほ会」は、

■早稲田大学の出身者で運営される非営利団体の結婚相談室で、

■昭和六三年に西東京稲門会で創設され、平成二四年には近隣稲門会との連携が始まりました。

どんな活動を？



現在は、九つの稲門会

【西東京・清瀬・小金井・国分寺・小平・立川・練馬・東久留米・東村山】で構成されていて、首都圏を中心に活動しています。入会者数は、男性・女性を合わせて一四〇名近くに及んでいます。そして、各稲門会の役員を務める一〇数名が理事となって活動しています。

入会金・年会費等はな

く、早大ボランティア組織として良心的な運営をしています。

近年、「結婚しない、結婚できない男女」が若者から中高年まで増えていて、生涯未婚率や少子高齢化といったキーワードが社会問題化しています。

こうした男女に対して、出会いの場を提供し、成婚につながる役割を担いながら、社会に貢献することを目指しています。

参加

どんな手続きを？



# 「立川 早稲女会」

これまで『立川早稲女会』は、お茶会、ピアノ鑑賞、オペラ鑑賞、講話など様々な内容で開催してきましたが、今回は彫刻鑑賞です。

昭島フォレスト・イン昭和館の北側に隣接する樹林地に「昭和の森 武藤順九彫刻園」があります。武藤順九の作品は、バチカン市国ローマ法王公邸、インドのマハボディ大寺院、アメリカのデビルスタワー国定公園に永久設置されていて、これは世界芸術史上初めての偉業と言われているそうです。

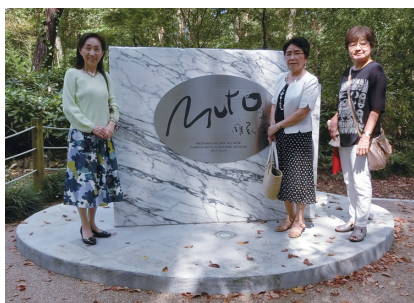


九月三〇日、集まった

五人の早稲女が、緑の森の中に置かれている不思議な形の大理石の彫刻九点を見ながら散策しました。まだまだ残暑が厳しく夏の日差しがまぶしい日でしたが、この森の中は別世界。まるで高原の避暑地のように、木漏れ日に溶け込むように浮かぶ作品を見ながら、楽しく感想を語り合いました。

「開園が六月九日なんだった。六月はJuneだから、名前が順九（じゅんきゅう）なのね！」「ちがう、ちがう、名前が順九だから六月九日にしたんでしょ。」

その後はホテルのレストランでのランチタイム。



立川稲門会を支える早稲女  
(昭和の森 武藤順九彫刻園)

おしゃべりは絶え間なく続き、話題は環境問題、終活、介護、ボランティア、音楽、趣味と広がります。あっという間に時間が過ぎて行き、「また、会いましょう」と名残を惜しんで、約三時間の『早稲女会』は、お開きとなりました。

(小林章子 S 54年 法)

## 早稲田ラグビーを愛する会

### 早慶戦

◆H三〇年一月二三日

◆秩父宮ラグビー場

創部百周年の早稲田。

相良監督の新体制となつて、四年生がチームテーマを『MOVING』と決めて臨んだ早慶戦でした。試合は、後半四〇分が過ぎた終了間際のラストプレー。佐々木選手が右隅に値千金の逆転トライを決め、二一対一四で勝利しました。



早明戦に勝ち、歓喜の早稲田スタンド席  
(2018年12月 秩父宮ラグビー場)

### 早明戦

◆H三〇年一月二日

◆秩父宮ラグビー場

定期戦九四度目の対戦となった早明戦。中野選



手の二トライなどで明治を三二対二七で破り、帝京大と六勝一敗で並んで同時優勝を果たしました。八年ぶり二三度目の対抗戦制覇です。試合終了後は、応援に駆けつけたメンバーでの懇親会は、祝勝会となりました。

(大上 保 S 38年 教育)

### 散策の会

平成一六年に立川市内の名所・旧跡を訪ねることを目的にしてスタートした会ですが、早いもので一五年が過ぎました

七月と八月を除く毎月第三水曜日に、のんびりと会話を楽しみながら歩きます。

会員への通知のほか、ホームページでも毎月予定をお知らせしています。飛び入り参加も歓迎です。

(長谷川英夫 S41年 法)



### 立川談話サロン

平成二四年七月に発足し(市社会教育団体に登録)、会員の貴重な体験や趣味などについて、打ち解けた雰囲気の中で語り合うサロンです。

講師は主に会員が担当し、講演が終わると受講者同士が積極的に発言して、お互いの交流に努めています。終了後、講師を交えて会場近くのティールームでの語らいの場も好評です。人との出会いを大切に、感性を磨き、視野を広め、懇親を深めることをモットーに活動しています。



### ◆毎月第二火曜日

一四時～一六時

### ◆子ども未来センター

◆参加費 五〇〇円

(広瀬俊夫 S39年 文)



### 稲酔会

稲酔会のモットーは、お酒を通じて地域の垣根を越え、多くの校友と交流を図ることにあります。

加えて、母校の支援を

忘れないことを念頭に、既に来年度の早慶レガッタ協賛広告費も集まっています。

来年の早慶レガッタも、「早稲田の勝利!」を合言葉に、アサヒビール様のゲストルームを予約済みです。多くの校友のご参加をお待ちしています。



早慶レガッタで酔った?稲酔会の面々

また、他の稲酔会と一緒に『合同稲酔会』を年

三回ほど開催しています。

(上野竜造 H13年 政経)

### ゴルフ愛好会

順位やスコアなど競技結果も楽しみですが、同窓生が集まって健やかにコースを巡るのがもっと幸せです。会員は、年々高齢になっています。若い方々の参加を心から希望しています。

九月・一二月・三月・六月の第二水曜日に開催していますので、参加のご連絡をお待ちしています。

(田村三葉 S40年 文)

